

1 相談件数の同期比較

区分	前年度	今年度	対前年同期比
相談件数	725	630	86.9%
無言電話	129	163	126.4%
計	854	793	92.9%

2 相談の形態

	9月末現在	10～2月	2月末現在	対前年同期比	
				割合	対前年同期比
相談	399	231	630	79.4%	86.9%
電話	362	217	579	73.0%	84.9%
メール・手紙	37	14	51	6.4%	154.5%
面接調査	0	0	0	0.0%	0.0%
無言電話	106	57	163	20.6%	126.4%
計	505	288	793	100.0%	92.9%

3 連携等の件数

区分	相談件数	割合
関係機関連絡	29	4.6%
通告	26	4.1%
関係機関紹介	35	5.6%
助言	456	72.4%
その他	84	13.3%
計	630	100.0%

【関係機関連絡・通告の内訳】

児童相談所	21件
県教育委員会	8件
市町村	22件
その他	4件

4 月別相談件数

相談月	相談件数	割合	対前年度比
4月	39	6.2%	81.3%
5月	39	6.2%	84.8%
6月	103	16.3%	234.1%
7月	89	14.1%	64.0%
8月	72	11.4%	91.1%
9月	57	9.0%	95.0%
10月	52	8.3%	76.5%
11月	42	6.7%	51.9%
12月	47	7.5%	85.5%
1月	46	7.3%	86.8%
2月	44	7.0%	84.6%
3月	0	0.0%	0.0%
計	630	100.0%	81.1%

5 相談者（子ども）の男女別

性別	相談件数	割合
男	132	41.8%
女	171	54.1%
不明	13	4.1%
計	316	100.0%

6 相談の状況

(1) 主訴別（全体）

区分	9月末現在	10～2月	2月末現在	割合	対前年同期比
いじめ	40	14	54	8.6%	29.2%
体罰	5	6	11	1.7%	44.0%
虐待	30	10	40	6.3%	148.1%
不登校	9	15	24	3.8%	61.5%
学校関係	50	31	81	12.9%	108.0%
交友関係	48	19	67	10.6%	131.4%
思春期	59	72	131	20.8%	161.7%
家族	27	8	35	5.6%	134.6%
メディア関連	6	7	13	2.1%	144.4%
その他	83	39	122	19.4%	83.6%
子育て	42	10	52	8.3%	85.2%
計	399	231	630	100.0%	86.9%

昨年度と比較し、思春期、虐待、メディア関連等は増加。いじめ、体罰、不登校等は減少。

(2) 主訴別（子どものみ）

区分	9月末現在	10～2月	2月末現在	割合	対前年同期比
いじめ	27	5	32	10.1%	71.1%
体罰	3	2	5	1.6%	50.0%
虐待	17	4	21	6.6%	140.0%
不登校	3	1	4	1.3%	50.0%
学校関係	22	10	32	10.1%	118.5%
交友関係	43	14	57	18.0%	129.5%
思春期	39	43	82	25.9%	178.3%
家族	21	5	26	8.2%	136.8%
メディア関連	5	2	7	2.2%	700.0%
その他	39	11	50	15.8%	64.1%
計	219	97	316	100.0%	107.8%

昨年度比で思春期、虐待、家族等の相談増加。虐待に関する相談は年度前半で多かった。

(3) 相談者別

区分	9月末現在	10～2月	2月末現在	割合	対前年同期比
子ども本人	219	97	316	50.2%	107.8%
家族	131	109	240	38.1%	67.0%
関係者等	49	25	74	11.7%	100.0%
計	399	231	630	100.0%	86.9%

子ども本人からの相談は昨年度比で増加。

7 相談対象者（子ども）の状況

区分	9月末現在	10～2月	2月末現在	割合	対前年同期比
幼児	0	0	0	0.0%	—
小学校低学年	22	11	33	10.4%	157.1%
小学校高学年	47	9	56	17.7%	56.0%
中学生	50	23	73	23.1%	128.1%
高校生	58	9	67	21.2%	139.6%
その他・不明	42	45	87	27.5%	129.9%
計	219	97	316	100.0%	107.8%

小学校高学年以外の年齢層で、昨年度比でいずれも増加。